

# なかしゅんべつ

2008  
**12**  
No.371



# 管理、工夫された各牧場視察と 世界で使用されている種雄牛を勉強

平成二十年十一月六日、七日、中春別乳牛改良同志会による秋の視察研修が行われました。今回の研修では当同志会から七人の参加があり、二日目に江別市の河野牧場、岩見沢市の林牧場を視察し、二日目にジェネティクス北海道本所で現在世界で使われている種雄牛を中心に講習を受けました。

## 河野牧場

河野牧場は、現在総頭数二百四十頭(経産牛百二十頭、育成牛百二十頭)を飼育するフリーストール牧場です。近年は個体乳量一万二千キロをキープしており、総出荷乳量は一万三千キロを超えています。繁殖管理、栄養管理により分娩感覚四百日以下をキープしています。育成では二十五カ月分娩を基本にしています。また、体型審査共進会にも積極的に参

## 中春別乳牛改良同志会 視察研修

をキープしています。育成では二十五カ月分娩を基本にしています。また、体型審査共進会にも積極的に参

加しており、体型を重視した輸入精液を中心に成績の高いものを使っています。現在はゴールドウイン、アームステッド、サンチエス、エアライドなどを交配しています。また、輸入受精卵も導入して海外の能力、体型に優れたファミリーもたくさんいました。今後も現在の乳量を維持して、長命連産を目指して行きたいと話していただきました。

## 林牧場

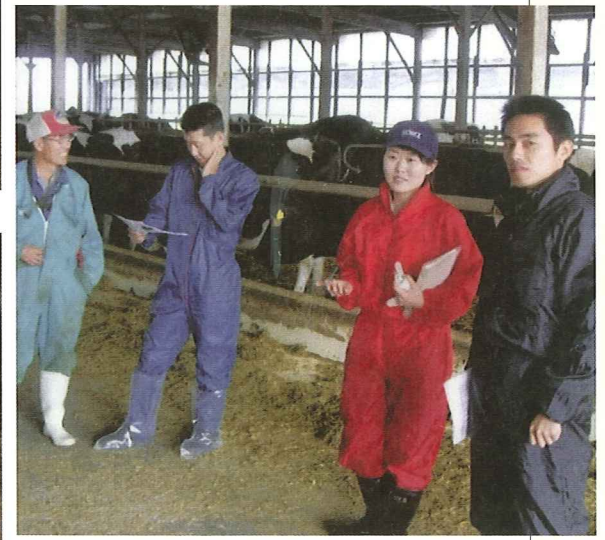
岩見沢市北村にある林牧場は、総頭数百頭(経産牛七十頭、育成牛三十頭)を飼育しています。五年ほど前に

牛舎を改装し、換気の整った工夫されたものになりました。中でも写真にあるように(※1)自動給餌機用のレールにチェーンブロックをつけて、そこにロールをぶら下げるにより女性でも簡単に押して移動させることが出来ます。最大一トまでなら吊るす事が出来るそうです。

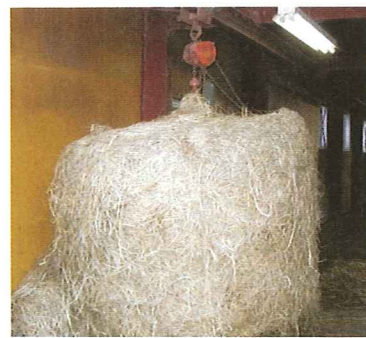
育成は二十四カ月分娩を基本に能力を重視した交配をしています。

## ジェネティクス北海道本所

視察二日目。ジェネティクス北海道では現在販売取引している種雄牛を中心に説明していただき、その後は世界で使われているシヨトルの娘牛やゴールドウインの娘牛の写真をを見せていただきました。最後に現在作られている



(※1)



性別別済み種雄牛を作るために使われているフロースァイトメーターが実際に始動しているビデオを鑑賞して研修を終了しました。最後に今回の視察でお世話になりました河野牧場、林牧場、ジェネティクス北海道本所の皆様に感謝を申し上げます。ありがとうございました。



# 地域の交流を大切にしたい

●パークゴルフ ニューフロンティア杯

十月二十八日に夢・伝承・交流館のパークゴルフ場において、ニューフロンティア杯が盛大に行われました。



大会を迎えることとなりました。

この場所にパークゴルフ場が完成して十五年目、大会は毎年二回行われており、今回でちょうど三十回目の

主催者の奥山さんをはじめ参加された皆さんは、普段以上に力がいっておいりました。当日は、太陽が顔を出しておいりましたが、十月末という事もあって風が冷たく、肌寒く感じられました。参加者の皆さんは、お構いなしに地域の仲間達と会話をしながらプレーされていきました。綺麗に整備さ



れたコースで、日頃の腕前を存分に発揮されていきました。

たちとの交流を大事にしていききたい」と、話してくれま



時折、笑い声なども上がり終始、和気あいあいとした雰囲気の中、プレーする皆さんの姿が印象的でした。主催者でもある奥山秀助さんは「パークゴルフなどの地区のイベントを通じて、地域の人

した。大会終了後は、恒例の美味しい豚汁に舌鼓を打ち、冷えきった体を温めるとともに会話も弾んでおいりました。

今後も地域の方々が集い交流を深める場となつていただければと思います。参加されたみなさんお疲れ様でした。

## 牛舎からの収益を最大にするために

●豊原酪青研講習会

十月三十日に豊原酪青研講習会が豊原会館で行われました。講師に友貞購買部長を招き、「牛舎からの収益を最大にするために」を今回のテーマとして、講習会が行われました。講習会では、収益のポイントは繁殖と乳量にあるとして、カルシウム制限による乾乳期の飼養管理と適期授精による分娩間隔の短縮に努めることで乳量が伸び、繁殖成績も向上するとの説明がありま

した。また、良質なサイレージを確保することにより、濃厚飼料主体で自給飼料主体になり、飼料費を削減する取組みや、牛舎についても、牛の安楽性を最優先とした牛舎構造を考えることで、生産性を向上させるとの話がありました。参加した皆さんは、自身の酪農経営に置き換え、熱心に耳を傾け、今後に役立つ有意義な講習会となったのではないのでしょうか。



道産食材を使った  
料理に舌鼓

# 「もっともっと北海道を食べよう ディナーパーティー」開催

去る11月21日に中標津町ウェディングプラザ寿宴において、「もっともっと北海道を食べようディナーパーティー」と題し、牛乳、乳製品、道産米の消費拡大を目的としJA根室地区青年部連絡協議会、JA根室地区女性協議会、根室地区酪農対策協議会の主催にて、開催されました。



会場では、乳製品、道産米のブースを設け試食会もおこなわれており、会場に来場した多くの方々に賑わいを見せておりました。

また、牛乳、乳製品はもちろんのこと、道産米をはじめとした数多くの道産食材をふんだんに使用した料理の試食会も行われ、各テーブルとも綺麗に盛り付けられた料理が並んでおり、会場内には、いい香りが漂っておりました。どの料理も美味しそうで、皆さん箸が進んでおりました。

乳製品などが当たる恒例の抽選会も行われ会場では、抽選券を真剣に見つめる姿が目立ちました。当たった方は、大喜びで賞品をうけとっておりました。

パーティー終了後は、来場された皆さんにお土産が配られ、お土産を手に皆さん満足気でした。



# 営農対策情報

根室農業改良普及センター 専門普及指導員 齋藤 太香詞

## 飼養管理改善できるところから始めてみませんか



図1 d型ハウスを乾乳舎へ改造

D型ハウスを改造し、手前から分娩房、乾乳後期、

### ●乾乳舎改造とパドックの整備

改善時期	改善内容
H19・8	乾乳舎改造とパドック整備
H19・8	飼槽コンクリート改善
H20・3	給水施設改善
H20・4	乾乳期の栄養改善

生産資材高騰の中で、生産性をあげるのには難しい事ですが、今一度経営の中で改善できる箇所を探してみてもうでしょうか。  
今回紹介するのは、経営を改善するために牛舎施設、牛の栄養改善に取り組み生産性が改善されたA農場の事例です。



図2 乾乳パドック

トレスがなく調子が良い」との声を取り組んだ農場からあがっています。

この農場では、乾乳舎横

前期と群分けをできるように改造しました。「乾乳は自由に寝起きと運動が出来る方がス



図3 乾乳パドックの水槽

の林をパドックに整備しました。  
特に外に設置した水槽で水を良く飲み、夏の暑い時には木陰で休む様子が見られました。

### ●飼槽コンクリート改善

毎日の給餌と採食により飼槽は年々傷んでいきます。傷んだ飼槽内に残った飼料は腐敗し、不快臭が発生し、嗜好性を低下させ飼料摂取量が減少します。

A農場では傷んだ飼槽をモルタルで改善しました。



図6 エスロンパイプの内容

内径が2倍になると貯水量は4倍になります。25mmから100mmになると貯水量は16倍になります。

給水パイプの管径を太くして給水量を増やしました。配管には貯水タンクの役割があります。

### ●給水施設改善



図5 改善後



図4 改善前

給水施設改善後、夏の暑い時期にも水を十分に飲ます事ができました。

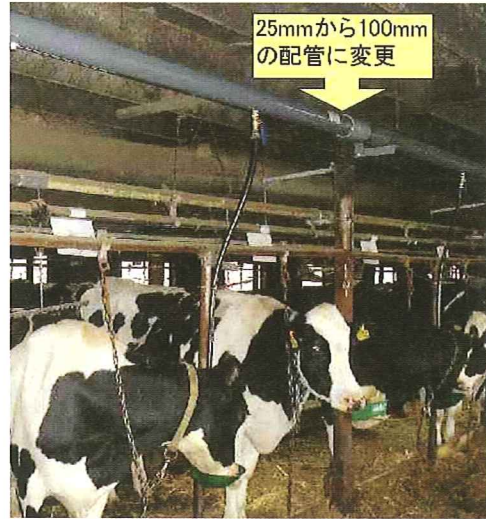


図7 給水施設完成

●乾乳期の栄養改善

乾乳前期はタンカルの自由採食。後期は1番サイレージと乾草、カルシウムを制限した乾乳用配合4kgに変更しました。  
取組前は4変の心配もあり分娩後は乳配2kgからのスタートでしたが、取組み後は乳配4〜6kg程度からスタートでき、悪露停滞、起立不能もなく飛び出し乳量も増加しました。

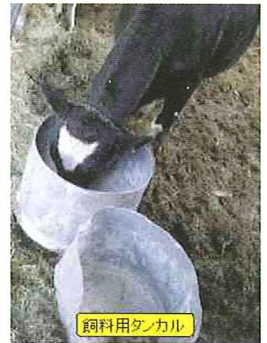


図8 乾乳前期へのタンカル給与

●取組み後の生産性変化

飼槽改善・乾乳パッド整備、給水施設改善、乾乳期栄養改善取組後、飛び出し乳量、個体平均乳量が高くなくなり、授精回数、空胎日数の短縮等繁殖も改善されました。特に乾乳期改善取組後、分娩時に事故で廃用になる牛がいなくなり、搾乳頭数を減らさずに出荷乳量を増やすことができました。農場により改善の優先順位は違うと思いますが、どう生産性を上げるか、できることから取り組んでみてはいかがでしょうか。

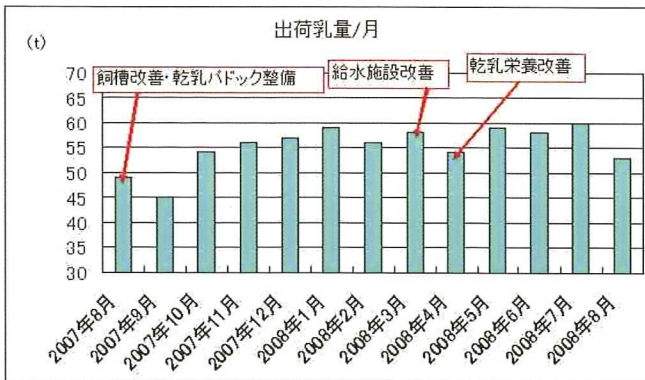


図11 出荷乳量の推移



図9 平均個体乳量の推移

	授精回数	初回授精	空胎日数	分娩間隔			
	平均(回)	3回以上(%)	受胎率(%)	開始(日)	平均(日)	分娩平均(日)	予定平均(日)
H19年8月 (取組み前)	3.5	55	17	85	187	448	480
H20年8月 (取組み後)	2.9	44	21	76	149	448	435

図13 繁殖成績の変化

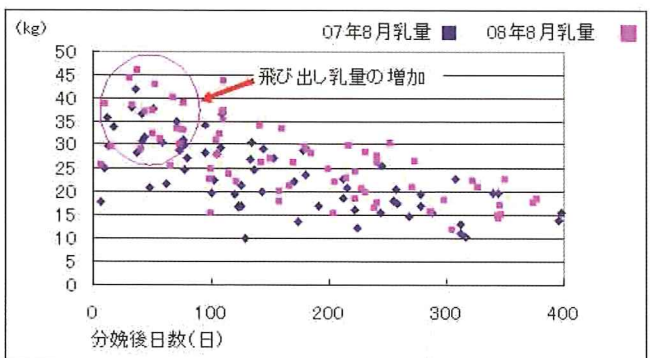


図10 飛び出し乳量の変化

図12 分娩後の疾病発生状況の推移

病名	頭数	備考
子宮捻転	1	
ダウナー症候群	2	廃用(1)
子宮破裂	1	死亡
胎盤停滞	1	
産褥熱	6	
悪露停滞	2	
子宮炎	1	
難産	3	
第4胃右方変位	3	死亡(2) 廃用(1)
第4胃左方変位	1	
妊娠浮腫	1	
腸捻転	1	廃用
原発性ケトシス	2	
胆脂肪肝	2	
乳熱	11	

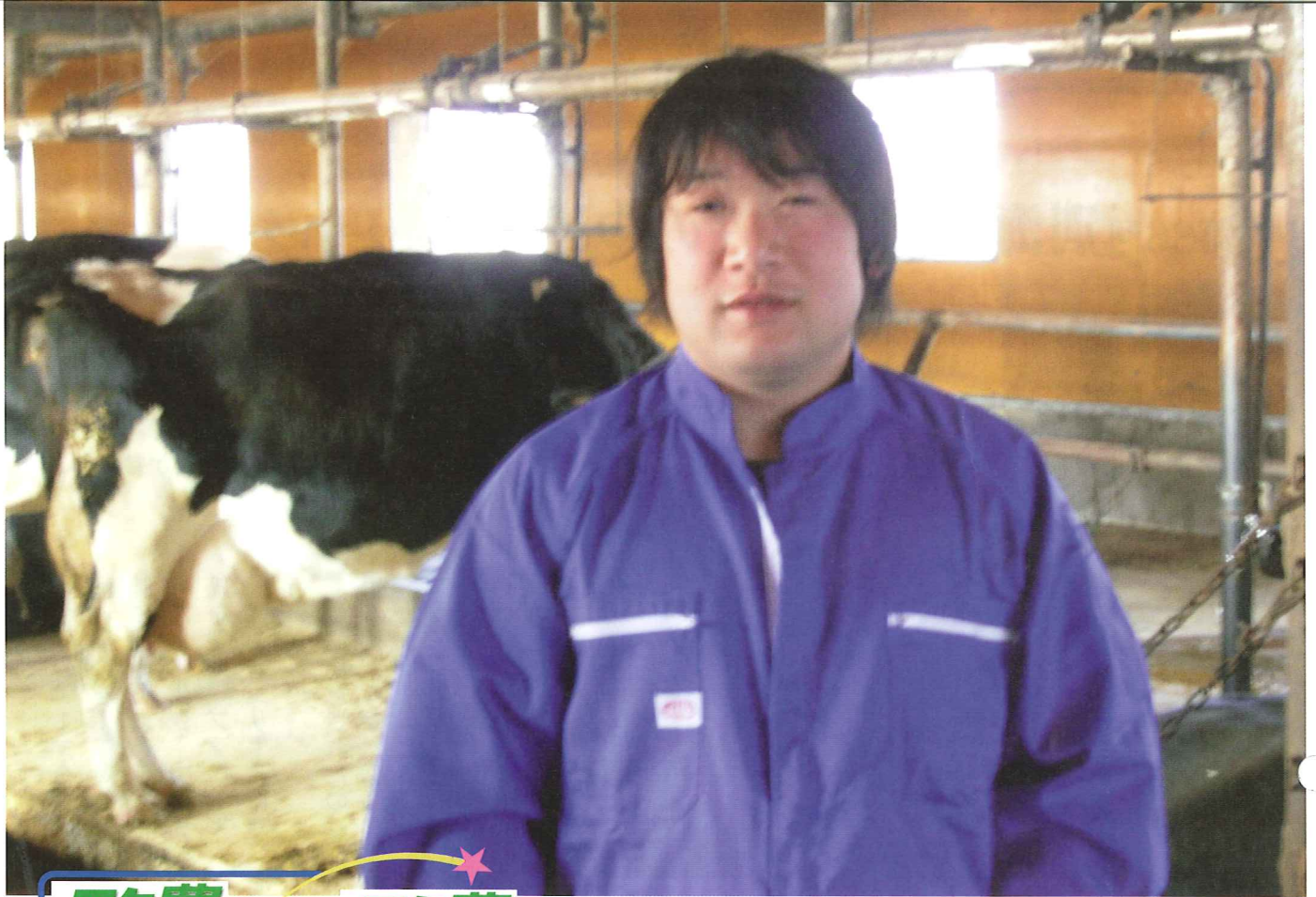
H18.4~H19.6

病名	頭数
ダウナー症候群	1
原発性ケトシス	5
産褥熱	2
第4胃右方変位	1
難産	2
乳熱	10

H19.7~H20.6

病名	頭数
産褥熱	2
胆脂肪肝	1
乳熱	1

H20.7~9



# 目標は繁殖、乾乳管理、分娩間隔を短く

先月ご紹介した藤倉香津靖さんのご紹介で、中春別地区の相澤孝太さんをご紹介します。

孝太さんは、昭和五十九年九月九日、父・敬治さん、母・春美さんの長男として誕生されました。中春別小学校、中春別中学校を卒業し卒業後は、別海高等学校酪農科へ進学され酪農について学び、卒業後は、より専門的に学ぶために北海道農業大

学へ進学され、将来は家業を継ぐ事を視野に入れ、授業、実習にと忙しい日々を過ごされたそうです。大学卒業後は本格的に家業に就かれ、立派な五代目を目指し日々、頑張っています。小さい頃よりエサやりや牛舎の清掃などを手伝っていたそう、牛に触れ、家業を手伝うなかで、漠然と酪農という仕事に興味を持ち、将来は自分が家業を継ぐと考えるようになっていったそうです。

現在、青年部の勉強会や視察研修など各種行事にも積極的に参加され、今後とも「将来に向けて様々な事を学ぶとともに積極的に参加していきたい、経営についても学んで行きたい」と話してくれました。また、青年部の活動を通じて、地区内の部員との交流も深まっているそうです。

体を動かすことが好きな孝太さんは、先月号で紹介しました藤倉香津靖さんと同じソフトボールのチームに所属しています。

今後は、繁殖、乾乳管理、分娩間隔を短くする事が目標とのことです。将来的には、現状を維持しながら規模の拡大も視野に入れ頑張っていきたいと将来の目標を語ってくれました。

次回は、孝太さんのご紹介で、豊原地区の斉藤達也さんをご紹介します。

## 酪農<sup>あす</sup>未来を<sup>ひらく</sup>酪農

中春別地区 相澤 孝太さん(24歳)



# 第36回別海町酪農女性のつどい ●フラワーアレンジメント講習会

11月27日(木)第36回別海町酪農女性のつどいが別海町中央公民館で開催され、当JA女性部(部長:青野美幸)からは部員14人が参加しました。

今年のテーマを「農村生活に潤いを!」として、講師に清里町にある「花いちもんめ」代表:中平三枝子氏を迎え、フラワーアレンジメント(リース作り)を行いました。

今回用意されたのは二種類のリースで、花束をモチ



ーフにしたものと、円形の二種類の中から参加した皆さんは好みのリースを選択し、真剣な表情でリース作りに取り組んでいました。各テーブルを回る講師の方々に細かい部分の指導を受けながら着々と仕上げていきました。細かい作業に悪戦苦闘する中、作り始めから約三時間程で、手作りリースを完成させました。見本は同じでもそれぞれ個性ある素敵なリースばかりでした。また、昼食休憩では、



別海町の新・ご当地グルメ「別海ジャンボホタテバーガー」と「別海の牛乳屋さん・コーヒー牛乳屋さん」が用意され、皆さん美味しく食べました。完成したリースは、今頃、ご自宅に飾られていることでしょう。参加された皆さんお疲れ様でした。



## 温かい出来たて クルミ饅頭

●女性部フレッシユ  
ミセス部会

十一月二十五日、フレッシユミセス部会(部会長:山本まり子)では美原の阿部工房にてクルミ饅頭作りを行いました。

当日は、十人の部会員が参加するなかな行われました。作られた饅頭は、こしあん、カボチャあんの二種類で、まず生地作りからスタート。生地が出来上がり、次に中身のあん作り、皆さん楽しんでながら出来上がった餡を丸め、生地で包み中身がわかるように、こしあんにはクルミをカボチャあんの饅頭には、カボチャの種をのせオープンの中へ。焼き上がりまでの間も会話が弾みあつという間に焼き上がりしました。早速できたての饅頭を参加者十人で試食テーブルを囲み、入れたてのお茶と一緒に頂きました。できたてのアツアツ饅頭をほおばり皆さん目を見開きながら美味しさと感動していました。



## 第19回 4オクラス

# ホルスタイン写真コンテスト

みなさんの  
ご応募  
お待ち  
してま〜す

乳牛改良同志会（山田博和会長）では、毎年好評であります「ホルスタイン写真コンテスト（4オクラス）」を行いますので、投票要項に注意してお早めに多数応募して下さい。

### 予想投票応募要項

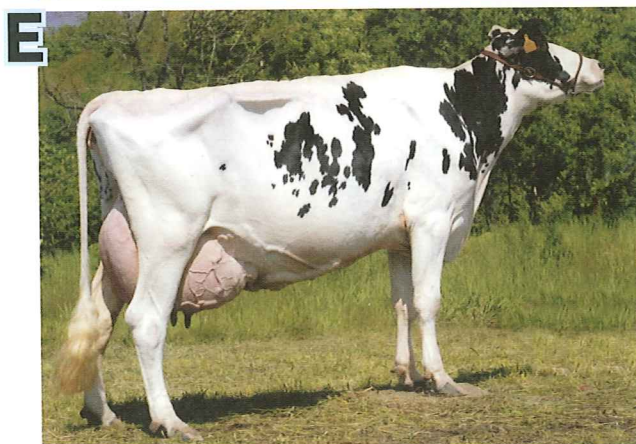
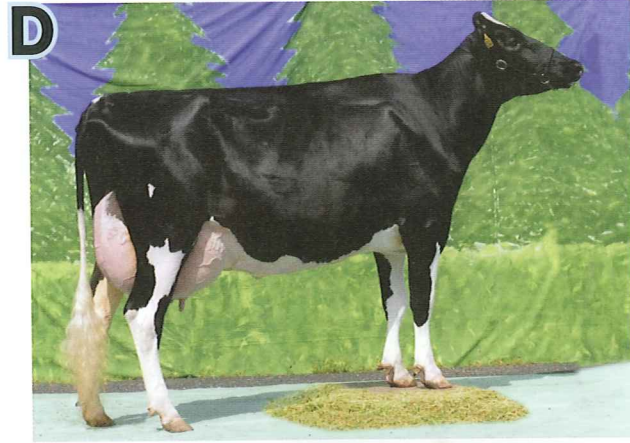
1. 同封してあります予想投票用紙に6頭の序列付を行い、その牛の該当記号（A～F）を記入して下さい。
2. 全問正解者、また、正解率の高い方に賞品を

贈呈いたします。なお、正解者多数の場合は抽選により決定致します。

3. 住所、氏名、記号は、はっきりわかりやすく記入し、投票用紙を畜産販売課（畜産指導係）または、授精師にお渡し下さい。

FAX76-3006

4. 応募メ切は、12月20日(土)となっておりますので期日厳守にて応募して下さい。い。

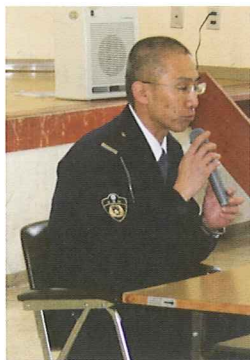


## 雪道での安全運転 講習会を開催

●冬道講習会

去る十一月十四日、アクティブハウス入居者、ヘルパー職員を対象とした冬道講習会が団地センター二階トレーニング室において行われました。

これから本格的な冬に入り、事故が多くなることから事前に事故を防止、冬道を運転する際の心構えなどを中春別駐在所の高橋巡查部長を講師に招き講習を行いました。北海道外より来所している方が多く、雪道を運転した事のない方が大半を占める中、参加者は真剣に話を聞いておりました。



た。

講習の中では、高橋巡查部長より夏場の路面と冬の路面の停止する距離の違いや、万一の時の対処方法などを分かりやすく説明して



頂きました。

これから益々、路面状況も悪くなりますので、皆さんも車を運転される際には、安全運転を心がけましょう。

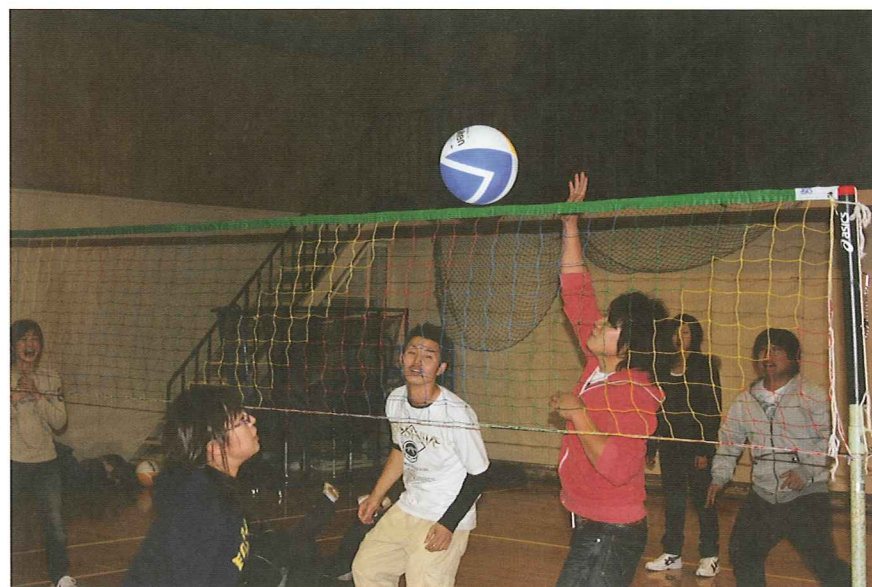
最後になりましたが、お忙しい中、講師を務めていただいた高橋巡查部長ありがとうございました。

去る十月三十日、中春別農協青年部・青年部会(部会長・千葉悟)では、農協職員との交流会を開催しました。



●ミニバレー交流会

## 青年部・青年部会が農協職員と 交流を深める



例年、農協若手職員との交流を図ることを目的として行われており、今年も中春別中学校体育館にてミニバレーを行いました。

部会員、職員混合のチームに分かれてそれぞれ試合を行いました。試合中は、互いに声を掛け合い、息のあったプレーをしている姿が、両チームとも目立ちました。参加者の中には、日頃よりミニバレーを行っていても折、華麗なプレーを披露されていた。また、あまりプレーをしたことのない参加者は、必死にボールを追いかけ、参加された皆さんは、それぞれ楽しみながら、気持ちいい汗を流されたのではないのでしょうか。

ミニバレー終了後は、中標津へ移動し食事をしながら、話に花が咲いておりました。

日頃、あまり接することが少ない部会員と職員ですが、今回のような交流会を通して今後、互いに気軽に声をかけたり親睦を深める事が出来、仕事の上でも情報交換などがスムーズにできるのではないのでしょうか。参加された皆さんお疲れさまでした。

# 平成21年度 学生募集案内

## 働きながら学んで、同じ夢を持つ仲間をつくろう!

### 専攻科とは?

専攻科は、高等学校を卒業した農業後継者や実習生が農業に従事しながら経営や技術を学び、仲間づくりをするところです。

### 単位制の導入で学びたい科目が学習できます

自分の受講したい科目を自由に選択して単位を修得するシステムです。開講科目は、酪農に関する専門科目、教養科目、専攻科目があります。

また、開校時間も午前10時45分から午後2時30分までなので、朝夕の乳牛の管理作業に従事しながら学習ができます。

### 先端技術に対応した学習を実施しています

コンピュータを用いた経営管理などを取り入れた実践的学習ができます。

### 自家の経営に結びついた学習に取り組めます

草地、または乳牛に関する学習をゼミナールごとに分かれて取り組みます。また、夏季の農繁期(6月～8月)は自宅で学習し、2年目には農業簿記による経営診断も行います。

### 国外の実習が体験できます

在学2年目に希望に応じた条件(地域・規模など)で実習を行うことができます(国内、ニュージーランドなど)。

- 修業年限 2年
- 募集学科 農業特別専攻科(酪農経営科)
- 出願期間 平成21年1月19日(月)～平成21年1月30日(金)
- 検査日 平成21年2月6日(金)
- 出願資格 高等学校を卒業した者、若しくは平成21年3月末日までに高等学校卒業見込みの者で、酪農作業に従事しながら本校に通学可能な者(寮はありません)。

資料請求、お問合せは下記へ

科 訓  
酪 理 実 践

## 北海道別海高等学校農業特別専攻科

〒086-0214 北海道野付郡別海町別海緑町70-1  
TEL(0153)75-2053 FAX(0153)75-2263  
ホームページ <http://www.bekkai.hokkaido-c.ed.jp>  
E-mail [bekkai-t4@hokkaido-c.ed.jp](mailto:bekkai-t4@hokkaido-c.ed.jp)

● 共和育成牧場下牧  
飼主の待つ  
慣れた我が家へ



11月1日に共和育成牧場の下牧が行われ、今年の春に入牧された牛たちが、広大な牧場で新鮮な青草を思う存分に食べ、人工授精により未経産牛として一回りも二回りも大きくなり、飼主の待つ懐かしい我が家へと帰っていきました。一部の牛達は、下牧時期を延長、もしくは周期預託となり、これからの寒冷期にむけ畜舎内で飼育されます。

# 平成20年度年末・年始の業務日程表

休業

日程										
事務所名	12/30(火)	12/31(水)	1/1(木)	1/2(金)	1/3(土)	1/4(日)	1/5(月)	1/6(火)	1/7(水)	
事務所(除信用)	午前中 平常営業									御 用 始
事務所信用窓口	平常業務						平常業務	平常業務		
Aコープ中春別	午前9時30分～ 午後3時まで営業			午前9時30分～ 午後3時まで営業			午前9時30分～ 午後3時まで営業			
給油所	午前8時30分～午後3時 まで営業(給油・配送)			午前9時～午後3時 まで営業(給油・配送)			午前9時～午後3時 まで営業(給油・配送)			
倉庫	午前中のみ 営業					平常業務				
訪問介護事業所 あさひな	平常業務	サービス提供のみ	サービス提供のみ	サービス提供のみ	サービス提供のみ	サービス提供のみ	サービス提供のみ	サービス提供のみ	サービス提供のみ	
人工授精業務	平常業務	午前中のみ 業務	午前中のみ 業務	午前中のみ 業務	午前中のみ 業務	午前中のみ 業務	午前中のみ 業務	午前中のみ 業務	午前中のみ 業務	
共和牧場	(家畜管理業務のみ)									
生乳業務	抗生物質検査のみ	抗生物質検査のみ	抗生物質検査のみ	抗生物質検査のみ	抗生物質検査のみ	平常業務	平常業務	平常業務		
備中春別マシンセンター	午前中営業 午後から大掃除						平常営業	平常営業	御用始	

※農業機械・車両整備の連絡先 佐藤(正)専務宅76-2475 平林工場長宅76-2603

備ジェイエーワンプ	午前中のみ 営業									御用始
-----------	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	-----

※作業依頼について 猿谷専務宅76-2076 高橋課長(携帯)090-8630-6636

## ◎販売関連業務

- (1)初生トク・素牛集荷 年内最終集荷12月29日 年明集荷1月6日
- (2)哺育・育成集荷 年内最終集荷12月29日 年明集荷1月7日
- (3)ホクレン市場 最終開催日12月24日(初生のみ) 年明開催1月7日

## ◎人工授精業務

午前受付のみ業務、午後からは休業

## ◎緊急時の連絡先

- (1)停電…………… 橋本電器商会75-2835、北電中標津72-2010
- (2)除雪…………… 白石次長宅76-2830、高野課長宅76-2722
- (3)給油…………… (緊急携帯) 郡司係長080-6090-2923
- (4)飼料等配送…………… (緊急携帯) 別海貨物(山口)090-5072-3954
- (5)生乳検査…………… 高野課長宅76-2722、平間係長宅0153-86-2130(緊急携帯)090-2076-4014
- (6)夜間バルク抗生物質検査… (緊急携帯)090-2076-4014
- (7)FAX故障…………… 山形担当宅72-0477
- (8)その他…………… 大山部長宅76-2715、佐藤課長宅76-2866

## JA中春別酪農ヘルパー利用組合年末年始業務日程

●休業 12月31日(夕)～1月4日(朝)

●業務開始 1月4日(夕)から通常業務開始

●緊急ヘルパー受付

★農協営業日 営農振興課 電話76-2241番

★農協休業日 成田課長 自宅 電話76-2615番 携帯電話 090-2059-7152

池田係長 自宅 電話72-2385番 携帯電話 090-7056-0830

# 第9回 理事会のうごき



平成二十年十二月二十八日(金)

## 議 案

- 一、平成二十年度九月未定期監査に伴う整備事項の回答について
- 二、平成二十年度半期ディスクロージャー誌による開示について
- 三、公益法人改革に伴う関係団体への基金および寄託金の拠出並びに外部出資の返還について
- 四、別海町商工業振興協同

- 五、組合への出資について株式会社べつかい振興公社の株式譲渡について
- 六、コンプライアンス規程の制定について
- 七、コンプライアンス・マニユアルの改訂について
- 八、JA農業経営緊急支援資金貸出業務事務手続の一部変更及び平成二十年特別対策の実施について
- 九、年末年始の業務日程について
- 十、平成二十年度農産物産出に伴う資金の借入・貸付について
- 十一、北海道指導農業士の推薦について
- 十二、良質乳生産環境整備対策事業融資枠の増額について
- 十三、中山間事業に係る資金貸付の変更について

以下、原案通り承認

## 報告事項

- 一、(社)北海道農協経営審査協会による内部審査報告書について
- 二、固定資産実査の終了について
- 三、子会社の監査報告書について
- 四、JAバンク基本方針に基づく平成二十年度上半期「経営状況に関する事項の報告」について
- 五、一日皆貯金の実績について
- 六、JAバンク年末ドリムジャンボキャンペーンの実施について
- 七、平成二十年度十月末営農生産関連実績について
- 八、平成二十年度酪農飼料基盤拡大推進事業に係る概算払請求について
- 九、共和育成牧場預託牛の事故に対する互助会規程による見舞金の支払いについて
- 十、冬期間における除雪体制について

## 10月 乳質乳価一覧表

(単位:円/kg)

## 10月分乳代支払単価

		単 価	算 出 基 礎		支 払 額	前 年 期	差
乳 脂 肪 分		733.025			29.36	27.03	2.33
無 脂 乳 固 形 分		465.327			40.69	37.20	3.49
補 給 金		3.9731			3.97	3.88	0.09
計画チーズ奨励金							
乳 質 単 価	生 菌 数	ランク1	2	307,863,829kg	3.76	3.72	0.04
		ランク2	0	4,752,587kg			
		ランク3	-3	177,912kg			
	体細胞数	ランク1	2	272,673,996kg			
		ランク2	1	21,972,484kg			
		乳質向上 特別対策	ランク1	-2	2,878,613kg		
合 計					77.7	71.83	5.95

項 目	単価(円)/kg %
乳 脂 肪 分 ①	29円36銭
無 脂 乳 固 形 分 ②	40円69銭
補 給 金 ③	3円97銭
チーズ奨励金④	
脂 肪 率	全道 4.01%
	農協 4.00%
無 脂 固 形 分 率	全道 8.74%
	農協 8.61%
成 分 乳 価	全道 74円02銭
①+②+③+④=⑤	農協 73円73銭
乳 質 乳 価	全道 3円76銭
⑥	農協 3円80銭
乳 代 合 計	全道 77円78銭
	農協 77円53銭
⑤+⑥	差異 円-25銭



ヤマツツジ(山躑躅)

身近な樹木に触れ、名前を知り  
自然ともっと仲良くなろう

晩春から初夏にかけて丘陵や山地を彩り、日本人に最も親しまれている野生のツツジです。木の高さは3mです。分布は日本全土にまたがっています。

ヤマは山地に生えるツツジから由来しています。別名をアカツツジとも呼びます。また、産地の名をつけ、「エサシツツジ」、「エリモツツジ」など俗称で呼ぶことがあります。分類学上の区別はありません。庭木、公園樹に利用されます。5~6月頃に朱赤色の花を咲かせます。まれに紅紫色や白色があります。果実は長さ7mmの円柱形で褐色の剛毛が生えます。果実が熟すのは10月です。



ニューフロンティアファームの樹木図鑑より転載・抜粋

## 編集後記

▼十一月も下旬にはいり、ますます冷え込みが厳しくなりました。早朝はどこどころ凍結しており、雪が降って圧雪状態になるのも時間の問題ではないでしょうか。先日、アクティブハウス入居者を対象とした冬道講習会が行われました。夏の乾燥した路面と違い、冬の凍結した路面では、車が停止するまでにかかる距離が約三倍になります。車を運転される際には、スピードを出し過ぎないようにお願いいたします。

▼今年も早いもので、残すところ後わずかとなりました。「今年もあつと言う間」に過ぎた一年という気がします。皆さんはいかがでしたでしょうか。さて、年末をひかえ何かと忙しいと思いますが、体調を崩し風邪をひかないよう健康で家族揃って新年をお迎えください。本年もくみあいだよりをご愛読頂きありがとうございます。

▼来年も皆さんの活躍や、地域行事など身近な話題を数多くご紹介できればと考えておりますので、来年も宜しくお願いたします。